

次の世代を周囲の人の愛情で伸ばそう

青少年をすこやかに正しく育てる運動

青少年を正しく深く理解することによって、健全な社会生活がいとなまれます。家庭はもろもろ、関係機関、団体など市民をあげて、積極的に力をあわせて、次代をせよ「青少年をすこやかに正しく育てる運動」が、八月一日から九月十五日まで、芦屋市青少年育成対策協議会の提唱で行なわれています。

この運動には四つの目標がかけられており、目標の表現のためにそれぞれ次のように呼びかけていますから、ご家庭におかれても協力を願いたいと思います。

- 第1の目標 家庭生活をゆたかに
- 第2の目標 事故防止
- 第3の目標 地域生活を明るく
- 第4の目標 非行防止

「話し合い助け合い」してよい家庭に「スローガン」に、周囲のひとと手をあわせて、良書や健全なテレビ番組を見せ、ゆたかな情操を養おう。

健康は明るい家庭の基礎です。とくに伝染病に注意しよう。

水道にピンチ到来

バケツ一杯が辛抱ね

水銀柱がぐんぐんと上ると共に水道の使用量がぐんぐんと上昇しております。昨年の夏は皆さんの協力でご不便をかけたながらも十分に目立った断水もなく毎日給水することができました。この夏は水道拡張工事の進行に伴って断水が必ずしも給水で済まされず、電気洗濯機、水洗便所の普及その他文化生活の向上にもおそろしいほど水の使用量がふえる上に、この夏の雨不足や、拡張工事も工期が伸びるなどの原因が重なって、水圧がぐんぐん低下してきます。このままでは水圧低下や断水のないうちで断水が起ります。このままでは水圧がさらに低下し出

・盆ごり、映画など深夜にわたらないよう。また深夜外出や夜のひとりの歩きなどもめよ。

・門灯をつけよう。

・警察と連絡し、たむろする不良グループを排除し、青少年の街頭指導をしよう。

ユースグループに入ろう

活発なホステリング等の計画

前号告のとおり、本市関係のホステラーたちが集って、七月九日(土)若狭ユースホステルクラブが結成されました。若狭らしいホステル活動することによって、日常生活の良習慣を体得し、見識や教養を深め、良い社会人になることを目的とし、事業の計画にあたっては、できるだけホステラ一人一人の意見を尊重しようという民主的な若人の集まりで、ホステリングやミーティングを通して友愛のきずなを強めようとするものです。

「私はホステルグループがこんなにも人生を豊かにし、しかも楽しいものであることを知らなかった」といわれた新会員もありました。

市内のホステラーグループに入っていない方もありますが、この際、このグループにぜひ仲間入りしてください。なお、このホ

市営住宅36戸着工

舗装など各所で

打出浜町一四七番地に第一種耐火構造三階建て十八戸の市営住宅を建設する工事が七月下旬から始まりました。この住宅の間取りは二層の舗装工事と同日完成し、完成後は来年度の予定で、この住宅に入りたい人は十月末までに市建設課で住宅困難者登録をすませてください。(住宅困難者登録の申し込みは前月に八月末とお知らせしましたが都合により十月末まで延期になりました)建築課は現在、西町市役所分庁内にあります。(電二二七)

市では、三条町三三番地先一五〇戸、親土家町68・79番地一五〇戸、親土家町68番地一五〇戸の舗装工事と同日完成し、完成後は来年度の予定で、この住宅に入りたい人は十月末までに市建設課で住宅困難者登録をすませてください。(住宅困難者登録の申し込みは前月に八月末とお知らせしましたが都合により十月末まで延期になりました)建築課は現在、西町市役所分庁内にあります。(電二二七)

体験作文の募集

テーマ：「楽しい地域社会」「よいお友だち」「青少年のグループづくりの苦心」など体験を通じての作文を募集します。小学生からおとなの方までふるって応募ください。

締切：8月25日 宛先：市役所青少年係 賞：特選3、佳作10 全応募者に記念品贈呈

ティンツ

△八月二十七日(土) 洲本(淡路)へホステリング企画委員の東村(電話三五八八)へお問い合わせください。またグループの機関紙の印刷も、編集委員の手で発行されました。

学ぼう！勤労青年たち

長田高校通信教育生募集

向学心に燃える勤労青少年のために兵庫県立長田高校では、次の要領で昭和三十五年後期の通信教育部生徒を募集していますからご応募ください。

出願期間 九月一日～三十日

出願先 神戸市長田区池田町二ノ一 兵庫県立長田高等学校通信教育部

入学資格 県内に居住または勤労する中卒者

出願手續の他詳細は市役所秘書室青少年係にお問い合わせください。(電話二二二)

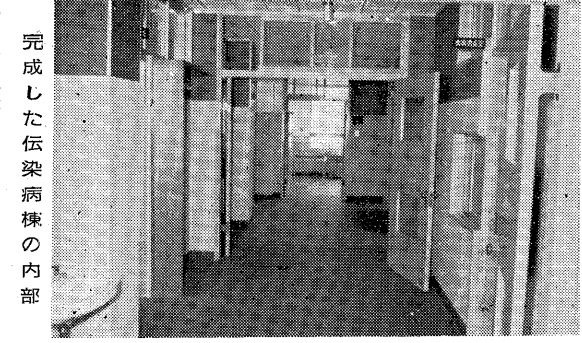


宮川阪急ガトード開通

公益灯は97灯増設中

公益灯は本年度も約百灯を新設する予定で、さきごろ市の係員と若狭警察署員とが夜間に巡回して設置箇所を検討していましたが、結局全市で九十七灯を新設することになり、現在工事中です。この内訳は、小柱を立ててつけるもの三十八灯、電柱につけるもの五十七灯、家の軒先につけるもの二灯となっており、そのうち四灯は電光灯を取付けます。

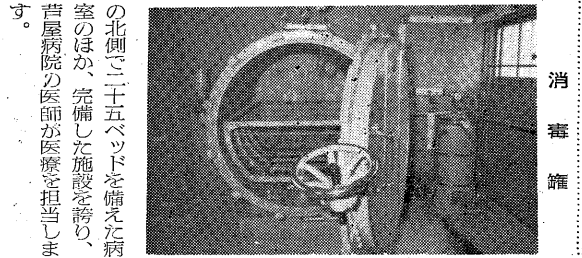
みなさんの中には、もう別な場所を希望されていた方もありますが、思いますが次年度までお待ちいただきたいと存じます。



伝染病に備え万全

新伝染病棟1日から開業

前号でもお知らせした新伝染病棟が完成し、七月二十日落成式を挙げて、八月一日から業務を開始し、市立青星病院の医師が医療を担当しております。



病室の内部

消毒室

市民納涼映画会

記念 20周年 市制新

第一部 劇映画シリーズ

1巻 総天然色

2巻 総天然色

3巻 総天然色

4巻 総天然色

5巻 総天然色

6巻 総天然色

7巻 総天然色

8巻 総天然色

9巻 総天然色

10巻 総天然色

11巻 総天然色

12巻 総天然色

13巻 総天然色

14巻 総天然色

15巻 総天然色

16巻 総天然色

17巻 総天然色

18巻 総天然色

19巻 総天然色

20巻 総天然色

雨天のときは中止

雨天の時は講堂

国民健康保険 百科

国民健康保険は、普通の都市では世帯主も家族も同じように五割給付になっている。しかし給付の中に、例えば給食と看護の費用をみながたり、あるいは歯科の場合給付を制限しているところが多い。また治療の期間もいろいろある。二、三年で給付が打ち切られるところもある。

しかし芦屋市の場合、これらの給付制限は、いわゆる社会保険と同様に全部制限をなくし給付の期間も病気が治るまで(ただし、結核、精神病については法律により三年)とし、しかも給付割合は世帯主は三割の負担を、家族は五割の負担をしてもうけようとしている。他の都市から比較すると非常に良い内容になっている。

このようにして給付内容が他の都市より良いところでは、いかえればそれだけ市の財政負担が多くなることになるが、いわゆる「文化住宅都市芦屋」という観点から、少しでも給付内容を良くして早期に診療を受けてもらう、全市民が健康な毎日を送ってもらうことを一つの目標としています。

一年間の実績は、一人当り保険料は、

「精算済」お盆の行事精算流受付は、市が担当。お盆の行事精算流とめてお流ししますから、次の場所へお持ちください。

受付の日時 八月十五日、十六日 いずれも午後六時半から八時半

受付の場所 市役所前または打出南町二丁目いかに焼却場前

国民健康保険 画におおむね近い金額になりました。制度は、今から20年程も前にできた制度で、おむね農村や漁村で活用されてきました。しかし時代の推移で、一時は数が減りましたが、戦後社会保険制度の充実が叫ばれるようになって、再び脚光を浴び、昭和33年の法律の改正で、昭和36年からはいわゆる国民皆保険となつたわけです。

なお、この法律の改正で、それまで国民健康保険制度を実施してこなかった、その市町村の住民は国民健康保険の被保険者にならなければならないといういわゆる強制加入制度がとられています。ですから芦屋市のように昭和34年度から事業を始めたところでは、もちろんこの制度が適用され、「保険はイヤだから」とか「わたしは健康だから」といって、国民健康保険に加入しないわけにはいけなくなりました。

芦屋市の国民健康保険の特徴は

国民健康保険の給付割合は、普通の都市では世帯主も家族も同じように五割給付になっている。しかし給付の中に、例えば給食と看護の費用をみながたり、あるいは歯科の場合給付を制限しているところが多い。また治療の期間もいろいろある。二、三年で給付が打ち切られるところもある。

しかし芦屋市の場合、これらの給付制限は、いわゆる社会保険と同様に全部制限をなくし給付の期間も病気が治るまで(ただし、結核、精神病については法律により三年)とし、しかも給付割合は世帯主は三割の負担を、家族は五割の負担をしてもうけようとしている。他の都市から比較すると非常に良い内容になっている。

このようにして給付内容が他の都市より良いところでは、いかえればそれだけ市の財政負担が多くなることになるが、いわゆる「文化住宅都市芦屋」という観点から、少しでも給付内容を良くして早期に診療を受けてもらう、全市民が健康な毎日を送ってもらうことを一つの目標としています。

一年間の実績は、一人当り保険料は、

「精算済」お盆の行事精算流受付は、市が担当。お盆の行事精算流とめてお流ししますから、次の場所へお持ちください。

受付の日時 八月十五日、十六日 いずれも午後六時半から八時半

受付の場所 市役所前または打出南町二丁目いかに焼却場前

国民健康保険 画におおむね近い金額になりました。制度は、今から20年程も前にできた制度で、おむね農村や漁村で活用されてきました。しかし時代の推移で、一時は数が減りましたが、戦後社会保険制度の充実が叫ばれるようになって、再び脚光を浴び、昭和33年の法律の改正で、昭和36年からはいわゆる国民皆保険となつたわけです。

なお、この法律の改正で、それまで国民健康保険制度を実施してこなかった、その市町村の住民は国民健康保険の被保険者にならなければならないといういわゆる強制加入制度がとられています。ですから芦屋市のように昭和34年度から事業を始めたところでは、もちろんこの制度が適用され、「保険はイヤだから」とか「わたしは健康だから」といって、国民健康保険に加入しないわけにはいけなくなりました。

芦屋市の国民健康保険の特徴は

国民健康保険の給付割合は、普通の都市では世帯主も家族も同じように五割給付になっている。しかし給付の中に、例えば給食と看護の費用をみながたり、あるいは歯科の場合給付を制限しているところが多い。また治療の期間もいろいろある。二、三年で給付が打ち切られるところもある。

しかし芦屋市の場合、これらの給付制限は、いわゆる社会保険と同様に全部制限をなくし給付の期間も病気が治るまで(ただし、結核、精神病については法律により三年)とし、しかも給付割合は世帯主は三割の負担を、家族は五割の負担をしてもうけようとしている。他の都市から比較すると非常に良い内容になっている。

このようにして給付内容が他の都市より良いところでは、いかえればそれだけ市の財政負担が多くなることになるが、いわゆる「文化住宅都市芦屋」という観点から、少しでも給付内容を良くして早期に診療を受けてもらう、全市民が健康な毎日を送ってもらうことを一つの目標としています。

一年間の実績は、一人当り保険料は、

「精算済」お盆の行事精算流受付は、市が担当。お盆の行事精算流とめてお流ししますから、次の場所へお持ちください。

受付の日時 八月十五日、十六日 いずれも午後六時半から八時半

受付の場所 市役所前または打出南町二丁目いかに焼却場前

8月28日午前0時に切替え

芦屋局の電話改式工事完成

五月号の本紙でもお知らせしましたように、昨年より進めていた芦屋局の電話改式工事が順調に完成の見えが、いよいよ八月二十八日(日)午前0時に切替えられる予定です。

大体的には五月号お知らせしてありますが、改式に伴って変更される点を、もう一度簡単に紹介しましょう。

・局番を回し忘れないように
これまで「芦屋×××番」であった番号の頭に「芦屋」の局番(079)がつけ加えられます。

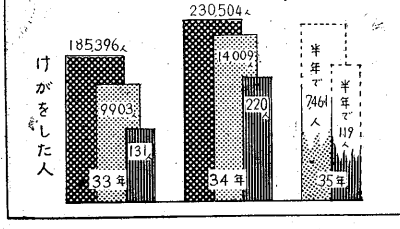
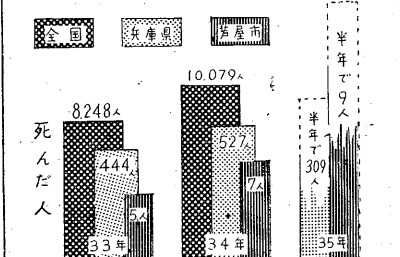
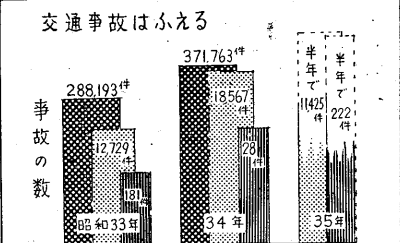
・電話料金
市内通話は一度ごとに七円、自動市外通話は三分ごとに下表の金額(その他の局は略)

自動即時通話のできる都市表

芦屋署の白ら交通書

不断の注意と交通道德で 貴い人命を守ろう

このほど芦屋警察署では交通事故の実態を調べて「交通白書」にまとめて発表いたしましたので、そのあらましをお知らせします。



交通事故は年々恐ろしい勢いでふえています。それについて事故で死ぬ人やけがをする人の数も増加の一途をたどっています。

本市一月から六月までに起きた交通事故の数は二二二件ですが、発生した場所を見ると、阪神国道がやはり多く二四二件(五三・二%)でトップ、その他の道路の交通差点が五九件(一六・五%)で続いています。

交通事故を一番よく起している車は①貨物自動車67件(30%)、②軽自動車と原動機付自転車65件(29%)、③自動車44件(19%)、④乗用車35件(16%)の順です。

「太郎」にきまる
打出公園のさる小屋に生れた赤ちゃんの名を、六月以来募集していましたが、多数の応募がありました。

公民館の通信講座
「お宅で愛読できる」趣旨、通信講座の受講募集をしました。

市民相談室
求職(ミシンかけ、洋服、レース編み、ししゅう、ナイロン細工等)求人、土地家屋、金銭貸借

飼犬条例 ご紹介
世の愛犬家
のみなさん
に、飼犬を正しく管理していただくために、公衆衛生・安全な社会生活に役立ちます。

満員縮切のおわび
公民館の通信講座
「お宅で愛読できる」趣旨、通信講座の受講募集をしました。

夏の日本アルプスへ!!
昨年は第一回日本アルプス行として白馬岳へ登山しました。

日本的美をたずねて
8月市民文化映画劇場
とき 8月22日(月)午後7時
ところ 市立公民館

市民税第二期分の納
期は8月31日限りです。
忘れずお納めを

